

総務常任委員会 審査報告

9月7日に付託された各議案は、9月11日、14日及び15日に机上審査、16日に現地調査を行い、最終日の本会議で、浅川吉寿委員長から審査の経過と結果が報告されました。報告された審査の主な内容をお知らせします。

問 平成20年度二本松市一般会計歳入歳出決算の認定について、昨年度より9月決算認定となったが、平成19年度決算をどのように評価し、平成21年度予算編成に生かしたのか。また、平成20年度決算を平成22年度予算編成にどのように反映させるのか。

答 世界的な経済不況の中において、三位一体の改革による地方交付税及び国庫補助負担金の削減等、非常に厳しい財政運営であるが、今後は更に行財政改革等を行い、平成19年度決算及び平成20年度決算における事業一つ一つを検証し、経常経費等で無駄な部分を削減し、自主財源を確保しながら、住民サービスの低下を招かないよう努める。

問 契約検査事務について、平成20年度における道路改良工事等の工種別工事件数及び工事金額が示され、工事件数は182件、工事金額は19億5,797万円とのことであるが、それら工事に対する当初予算額はいくらか。

答 工事件数182件に対し、21億9,737万7,000円である。

問 地域情報通信基盤整備推進交付金事業により東和地域へ光ファイバーケーブルを敷設するとあるが、それはどこまでの範囲で敷設するのか。

答 今後、地域の方を対象にアンケート調査を実施し、必要に応じて敷設していく。将来においても不要と思われる所には敷設はしない。



机上審査の様子



市役所本庁舎屋上での現地調査の様子

9月定例会で総務常任委員会に付託された議案

平成20年度二本松市一般会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市茂原財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市田沢財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市石平財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市針道財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
二本松市名目津温泉条例制定について
二本松市税条例の一部を改正する条例制定について
平成21年度二本松市一般会計補正予算

市民産業常任委員会 審査報告

9月7日に付託された各議案は、9月10日から16日に机上審査、17日に現地調査を行い、最終日の本会議で、野地久夫委員長から審査の経過と結果が報告されました。報告された審査の主な内容をお知らせします。

問 AEDについて、47台がリースされ、1台につき年間10万円ほどの経費がかかっているが、買い取りは考えられなかったのか。

答 導入時点では購入として予算措置していた。その後、設置計画と後年度のメンテナンス等を含めて再検討した結果、リース方式とした。

問 山ノ入ダムの方が岳ダムより維持費がかかっているのはなぜか。

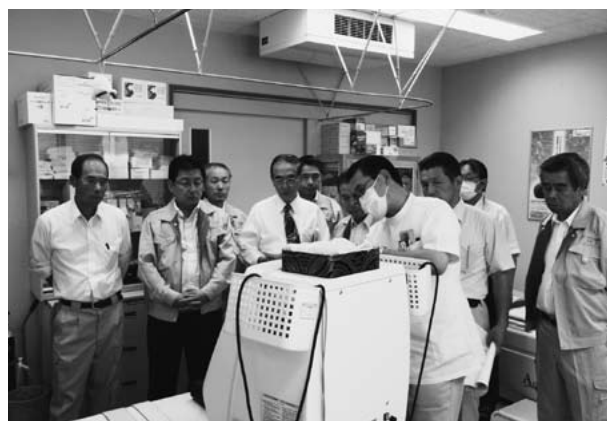
答 ダムの構造が異なっているため。また、設置時の国土交通省の基準が異なっており、新しい山ノ入ダムは、調査方法が細部まで定められて、報告事項も多く維持費がかかる。

問 二本松市スカイピアあだたら条例の一部改正にあたり、年間72,000人の利用と2,000万円の利用料収入を指標に掲げたが、これを達成できない時は、施設の廃止もやむを得ないという覚悟であるのか。

答 スカイピアあだたらは、市民の健康と福祉の増進施設として大きな役割を果たしている。安達町振興公社に指定管理を委託する前のように毎年多額の赤字を一般財源から補てんするのは許されない。自立できるようこれを指標として最大限努力し、判断していく。



机上審査の様子



岩代国民健康保険診療所の現地調査の様子

9月定例会で市民産業常任委員会に付託された議案

平成20年度二本松市一般会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市公設地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市工業団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市工業団地造成事業会計決算の認定について
二本松市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
二本松市スカイピアあだたら条例の一部を改正する条例制定について
平成21年度二本松市一般会計補正予算
平成21年度二本松市国民健康保険特別会計補正予算
平成21年度二本松市老人保健特別会計補正予算
平成21年度二本松市後期高齢者医療特別会計補正予算
平成21年度二本松市工業団地造成事業会計補正予算

建設水道常任委員会 審査報告

9月7日に付託された各議案は、9月11日に現地調査、14日から16日に机上審査を行い、最終日の本会議で、鈴木利英委員長から審査の経過と結果が報告されました。報告された審査の主な内容をお知らせします。

問 菅田橋の架替工事について、本宮市との事業費の負担割合はどのようになっているか。

答 平成14年に旧白沢村と協定書を取り交わしており、事業費を折半して1/2ずつ負担することで合意している。

問 安達地方土地開発公社に対する返済金について、どの程度残っているか。

答 駅北工場跡地分については、元金14億5,479万円に対して残りが2億4,884万円であり、今年度の支払いを含めて8回の返済が残っている。また、六角川整備にかかわる土地取得分については、元金4,126万円に対して残りが962万円であり、来年度の支払いで全額返済となる。

問 反町・つつじ山線の下水道管渠布設工事における契約解除違約金262万8千円の歳入について、どのような中身であるか。

答 工事請負業者の倒産による契約解除の申し入れがあり、契約金額の1/10を違約金として徴収したものである。



机上審査の様子



一斗内第1マンホールポンプ施設の説明を受ける様子

9月定例会で建設水道常任委員会に付託された議案

平成20年度二本松市一般会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市佐勢ノ宮住宅団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市安達簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市岩代簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市東和簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市安達下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市岩代下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
平成20年度二本松市宅地造成事業会計決算の認定について
平成20年度二本松市水道事業会計決算の認定について
平成20年度二本松市下水道事業会計決算の認定について
二本松市営住宅設置条例及び二本松市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について
平成21年度二本松市一般会計補正予算
平成21年度二本松市安達下水道事業特別会計補正予算
平成21年度二本松市水道事業会計補正予算

文教福祉常任委員会 審査報告

9月7日に付託された各議案は、9月10日から14日に机上審査、15日に現地調査を行い、最終日の本会議で、安部匡俊委員長から審査の経過と結果が報告されました。報告された審査の主な内容をお知らせします。

問 生きがい活動支援通所事業について、利用者の数が地域によって極端に差がある理由は何か。

答 特に利用者の少ない安達地域については、「いってみっ会」という、いきいきサロンの地域での高齢者の集いを、毎月14の集会所単位で開催し、交流と閉じこもりの予防、健康づくりを行っているため、生きがいデイサービスへの参加が少ない。

問 中学校の総合的な学習の時間充実対策事業における授業の具体的な内容は何か。

答 主に職場体験が中心となり、市役所の仕事や小学校の教師の体験、保育士体験や工場等に行ったり、学校によっては、和紙すきの体験をするところもある。

問 図書館の管理運営経費の中で、20年度における盗難や破損等の冊数はどの程度か。

答 蔵書点検を実施した結果、不明本が414冊、破損して修理不能の本が123冊ある。

問 大山忠作美術館管理運営経費の作品寄贈謝礼の2,000万円の根拠については何か。

答 数多くの貴重な美術品をいただいたことに対して、市として御礼が必要と判断した。謝礼の金額算出については、市の基準はなく、過去に1点につき300万円から500万円の御礼をしてきた経過もあり、今回は169点と多くの貴重な作品寄贈に対する御礼ということ等を総合的に勘案して、2,000万円というのが妥当と判断した。



介護保険事業者「みどりの郷」で説明を受ける様子



大山忠作美術館について説明を受ける様子

9月定例会で文教福祉常任委員会に付託された議案

平成20年度二本松市一般会計歳入歳出決算の認定について

平成20年度二本松市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

平成21年度二本松市一般会計補正予算

平成21年度二本松市介護保険特別会計補正予算

工事請負契約締結について（岩代文化体育施設新築主体工事）